学校番号	３００１

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報実践	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・私たちは情報に支えられながら生活しています。コンピュータやスマートフォンといった情報機器を問題の発見・解決のために効果的に活用し、日常生活で使うことができれば、より豊かな生活を送ることができるでしょう。授業では情報Ｉで学習した内容を踏まえ、文書処理ソフトウェア、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェアをはじめとするソフトウェアを活用することにより、日常生活でより実践的に情報を活用する力を身につけていきます。どのように情報や情報技術を使えば問題の発見や解決につながるかを考えながら課題に取り組みましょう。
・論理的思考力、問題を解決する力、創造力をより深く身につけるため、情報機器を使った実習を行います。実習の際、時にはうまく進まないこともあるでしょう。問題点の修正、改善を何度も繰り返し、少しでも前に進めるよう、粘り強く取り組むことが大切です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　コンピュータに関わる知識を習得し、情報や情報技術を効果的に活用するための技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】
　様々な事象を情報との結びつきの視点から捉え、情報や情報技術を問題の発見・解決に向けて適切かつ効果的に用いている。

【学びに向かう力、人間性等】
　情報社会と日常生活との関わりについて考え、問題の発見・解決に向けて主体的に情報や情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報や情報機器を適切に活用する知識や技能を身につけるとともに、情報社会と日常生活との関わりについて理解している。	目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考え、情報を発信するために必要な創造的な力を身に付けている。	情報社会における問題の発見・解決に情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、試行錯誤しながら修正・改善する活動を通して、情報社会に主体的に参画しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	コンピュータの基本	コンピュータの基礎知識	a:コンピュータの基礎的な用語について理解し、基本的な操作ができる技能を身につけている。 b:CPU、メモリ、補助記憶装置といった情報機器の役割について考えている。 c:コンピュータのしくみを知り、活用しようとしている。	プリントやワークシート、実習の成果物、生徒観察、小テスト	プリントやワークシート、実習の成果物、小テスト	プリントやワークシート、振り返りシート、相互評価シート、生徒観察、実習の成果物
		文書処理ソフトウェアを活用した文書作成	a:文書の種類と文書処理ソフトウェアの基本・応用操作を理解している。 b:目的に応じた文書作成を行ない、その表現方法を考えている。 c:文書資料作成に関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。			
	データの活用	表計算ソフトウェア活用を活用したデータ分析	a:目的に応じたデータの収集方法を選択している。 b:データを分析する前に、適切にデータを整理し、目的に応じた分析方法を考えている。 c:データを整理・分析し活用しようとしている。			
2	情報デザイン	動画制作	a:様々なメディアの特徴を理解し、情報を発信するために、情報機器を効果的に活用することができる。 b:情報を発信するために必要なプロセスを考え、適切な方法で情報を加工、編集し、情報を表現している。 c:情報発信のために情報や情報機器を適切に活用しようとしている。	プリントやワークシート、実習の成果物、生徒観察、小テスト	プリントやワークシート、実習の成果物、小テスト	プリントやワークシート、振り返りシート、相互評価シート、生徒観察、実習の

	プログラミングの活用	プログラミング	a:プログラムの作成を通してアルゴリズムやプログラミングの基本を理解している。 b: 問題解決においてプログラムを適切に記述し、不具合に対して適切に処理することができる。 c:プログラミングの基本を身につけ、日常生活での活用方法について考えようとしている。			成果物
3	総合演習	プレゼンテーションソフトソフトウェア活用した発表	a:プレゼンテーションを行なう際のスライド作りや資料作成のための知識を身につけている。 b:プレゼンテーションの目的や対象者を意識し、効果的なプレゼンテーションを実施できるよう考えている。 c:効果的なプレゼンテーションを行なうための方法を身につけようとしている。	プリントやワークシート、実習の成果物、生徒観察、小テスト	プリントやワークシート、実習の成果物、小テスト	プリントやワークシート、振り返りシート、相互評価シート、生徒観察、実習の成果物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度